平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月28日

上場会社名　月島機械株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6332　URL　http://www.tsk-g.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山田　和彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長兼経営企画部長　(氏名) 高野　亨　TEL 03-5560-6982

四半期報告書提出予定日　平成25年11月11日　配当支払開始予定日　平成25年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	25,977	△22.5	505	△57.2	740	△44.9	623	7,567.7
25年3月期第2四半期	33,519	34.7	1,180	―	1,344	―	8	―

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　2,769百万円　(697.0%)　25年3月期第2四半期　347百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	14.01	―
25年3月期第2四半期	0.18	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	87,316	52,736	60.0
25年3月期	92,095	50,344	54.3

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　52,383百万円　25年3月期　50,053百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	7.00	―	8.00	15.00
26年3月期	―	7.00			
26年3月期(予想)			―	8.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	△6.1	5,000	13.1	5,200	10.9	4,100	73.0	92.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 5「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	45,625,800 株	25年3月期	45,625,800 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,117,084 株	25年3月期	1,113,975 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	44,510,257 株	25年3月期2Q	44,512,643 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。
・当社は、平成25年11月22日(金)に機関投資家、証券アナリスト向け第2四半期決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
（１）経営成績に関する説明 …… P. 2
（２）財政状態に関する説明 …… P. 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… P. 5
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… P. 5
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… P. 5
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… P. 5
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P. 5
３．四半期連結財務諸表 …… P. 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… P. 6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 8
四半期連結損益計算書 …… P. 8
四半期連結包括利益計算書 …… P. 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… P.10
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… P.12
(継続企業の前提に関する注記) …… P.12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… P.12
(セグメント情報等) …… P.12
４．補足情報 …… P.14
受注、売上及び受注残高の状況 …… P.14

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く市場環境は、国内では設備投資需要が底堅く推移しました。海外においては、アジア地域を主体として設備投資需要は旺盛な状況が続きました。

このような環境の下で当社グループは、平成25年度を初年度とする３ヶ年の新しい中期経営計画をスタートさせ、「環境・エネルギー分野への注力」と「海外ビジネスの拡大」、「全社的なコストダウン」をキーワードに事業活動を展開してまいりました。

水環境事業においては、国内上下水道案件の増設更新需要の取り込みや施設の運転管理、維持管理業務を受注することで事業のベースロードを確保するとともに、設備の建設と長期の維持管理業務が一体となったPFI(*1)、DBO(*2)事業の営業活動を展開してまいりました。一方、産業事業においては、国内外におけるプラントや単体機器、さらには、環境関連設備の営業活動を展開してまいりました。また、手持工事の完成に向けて尽力するとともに、価格競争力確保のために諸施策を展開し、工事採算の向上を図ってまいりました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における当社グループの業績は、次のとおりとなりました。

受注高は414億32百万円(前年同期比120億２百万円の増加)、売上高は259億77百万円(前年同期比75億41百万円の減収)となりました。また、損益面につきましては、営業利益は５億５百万円(前年同期比６億75百万円の減益)、経常利益は７億40百万円(前年同期比６億４百万円の減益)、四半期純利益は６億23百万円(前年同期比６億15百万円の増益)となりました。

なお、前年同期に比較し、売上高の減収、営業利益および経常利益の減益が生じているのは、前年同期に産業事業分野で、数件の大口案件が計上されたことによるものであります。

*1：PFI（Private Finance Initiative）
施設整備を伴う公共サービスにおいて、民間の有する資金、技術、効率的な運用ノウハウなどを活用する仕組み。
*2：DBO（Design Build Operate）
事業会社に施設の設計（Design）、建設（Build）、運営（Operate）を一括して委ね、施設の保有と資金の調達は行政が行う方式。

当社グループは、上下水道設備を主要マーケットとする水環境事業と、化学、鉄鋼、食品等の産業用設備および廃液や固形廃棄物処理等環境関連設備を主要マーケットとする産業事業の２つを主たる事業と位置付けており、それら以外の事業をその他としておりますが、その主要な事業内容は以下のとおりであります。

事業区分	主要な事業内容
水環境事業	1）浄水場・下水処理場等プラントの設計・建設 2）上記プラントに使用される脱水機、乾燥機、焼却炉等各種単体機器の設計・製造・販売 3）浄水場・下水処理場におけるPFI、DBO事業 4）浄水場・下水処理場設備の運転・維持管理・補修およびこれらに付随する業務
産業事業	1）化学、鉄鋼、食品等プラントの設計・建設 2）上記プラントに使用される晶析装置、ろ過機、分離機、乾燥機、ガスホルダ等各種単体機器の設計・製造・販売 3）廃液・廃水・固形廃棄物処理等プラントの設計・建設 4）バイオマスエタノール製造プラントの設計・建設 5）真空技術応用装置および関連部品の設計・製造・販売 6）一般・産業廃棄物処理事業
その他	1）大型図面・各種書類等の印刷・製本 2）事務所ビル・駐車場等の不動産管理・賃貸

当第２四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、次のとおりであります。

(水環境事業)

水環境事業においては、公共投資は底堅い動きを見せております。また、複数年および包括O&M業務(*3)や設備建設と長期の維持管理業務を一体化したPFI、DBO事業等の発注は増加しております。

このような状況の下で当社グループは、国内では次世代型汚泥焼却設備を中心とした汚泥処理設備の増設・更新需要の取り込みと、汚泥燃料化システム等の新製品を活用したPFI、DBO事業およびO&M業務の営業活動を展開してまいりました。海外においては、アジア地域での水インフラ市場の開拓や汚泥処理設備の営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における水環境事業の受注高は264億54百万円(前年同期比106億87百万円の増加)となり、売上高は154億62百万円(前年同期比５億21百万円の減収)となりました。営業利益は△52百万円(前年同期比４億37百万円の改善)となりました。

*3：包括O&M業務
設備の運転管理業務だけでなく、設備の補修工事および薬品等の供給も含めた包括的な維持管理業務。

(産業事業)

産業事業においては、国内は各分野における設備投資に持ち直しの動きが続いております。一方、海外においては、新興国および資源国の設備投資は一定の投資需要が継続しております。

このような状況の下で当社グループは、国内外における各種プラント設備および分離機、ガスホルダ等の単体機器の営業活動を展開してまいりました。特に当第２四半期会計期間においては、国内の食品分野における省エネ設備投資需要および更新需要の取り込みに注力し、受注ボリュームの確保を推進してまいりました。また、環境関連においては、国内および海外向けに廃液燃焼システムや固形廃棄物焼却設備等の営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における産業事業の受注高は149億54百万円(前年同期比13億18百万円の増加)となり、売上高は104億92百万円(前年同期比70億16百万円の減収)となりました。営業利益は５億22百万円(前年同期比11億28百万円の減益)となりました。

(その他)

その他においては、当第２四半期連結累計期間における受注高は23百万円(前年同期比３百万円の減少)となり、売上高は23百万円(前年同期比３百万円の減収)となりました。営業利益は34百万円(前年同期比15百万円の増益)となりました。

（２）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末の資産合計は873億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億79百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の増加18億３百万円、仕掛品の増加16億59百万円、有形固定資産の増加18億82百万円および株式時価評価等による投資有価証券の増加36億８百万円等はあったものの、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が152億32百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は345億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ71億70百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が64億37百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は527億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億91百万円増加しました。これは主に、株式時価評価によりその他有価証券評価差額金が20億14百万円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は246億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ、18億３百万円増加しました。当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、41億61百万円となりました（前年同四半期は61億81百万円の獲得）。これは主に、たな卸資産の増加額16億36百万円、仕入債務の減少額64億87百万円および法人税等の支払額12億78百万円等の減少要因はあったものの、売上債権の回収による売上債権の減少額152億62百万円等の増加要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、19億12百万円となりました（前年同四半期は７億14百万円の支出）。これは主に、有形固定資産の売却による収入14億65百万円等はあったものの、有形固定資産の取得による支出28億37百万円および投資有価証券の取得による支出５億３百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、５億84百万円となりました（前年同四半期は６億55百万円の支出）。これは主に、短期借入れによる収入１億36百万円はあったものの、長期借入金の返済による支出２億15百万円および配当金の支払額３億56百万円等があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月13日に「平成25年３月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表しました平成26年３月期の連結業績予想につきましては、第３四半期連結累計期間以降の業績予測や平成25年９月26日に公表しました「固定資産の譲渡及び特別利益の発生に関するお知らせ」に記載の固定資産売却益を反映した結果、売上高及び当期純利益を変更いたしました。詳細につきましては、本日公表の、「平成26年３月期 第２四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,905	18,708
受取手形及び売掛金	34,126	18,893
有価証券	6,000	6,000
仕掛品	2,678	4,337
原材料及び貯蔵品	127	120
その他	3,079	4,581
貸倒引当金	△205	△179
流動資産合計	62,712	52,462
固定資産		
有形固定資産	12,848	14,731
無形固定資産	639	623
投資その他の資産		
投資有価証券	14,299	17,908
その他	1,803	1,769
貸倒引当金	△208	△178
投資その他の資産合計	15,894	19,498
固定資産合計	29,383	34,853
資産合計	92,095	87,316

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,758	8,321
短期借入金	50	141
1年内返済予定の長期借入金	396	382
未払法人税等	1,043	549
前受金	4,390	5,572
賞与引当金	1,723	1,610
完成工事補償引当金	1,570	1,289
工事損失引当金	448	546
その他	5,692	3,555
流動負債合計	30,073	21,968
固定負債		
長期借入金	3,603	3,402
退職給付引当金	5,826	5,925
役員退職慰労引当金	83	82
その他	2,164	3,200
固定負債合計	11,676	12,611
負債合計	41,750	34,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,646	6,646
資本剰余金	5,485	5,485
利益剰余金	36,262	36,529
自己株式	△594	△597
株主資本合計	47,800	48,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,277	4,291
繰延ヘッジ損益	△39	△30
為替換算調整勘定	15	57
その他の包括利益累計額合計	2,253	4,318
少数株主持分	291	353
純資産合計	50,344	52,736
負債純資産合計	92,095	87,316

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
売上高	33,519	25,977
売上原価	27,825	20,773
売上総利益	5,693	5,204
販売費及び一般管理費		
見積設計費	489	499
役員報酬及び従業員給与・諸手当・賞与・福利費	1,652	1,710
貸倒引当金繰入額	0	10
賞与引当金繰入額	396	449
退職給付引当金繰入額	112	92
役員退職慰労引当金繰入額	10	9
その他	1,852	1,926
販売費及び一般管理費合計	4,513	4,699
営業利益	1,180	505
営業外収益		
受取利息	16	24
受取配当金	214	206
貸倒引当金戻入額	28	66
持分法による投資利益	4	2
その他	50	27
営業外収益合計	315	327
営業外費用		
支払利息	46	42
為替差損	62	26
その他	41	23
営業外費用合計	151	92
経常利益	1,344	740
特別利益		
固定資産売却益	0	497
投資有価証券売却益	0	－
特別利益合計	1	497
特別損失		
固定資産除売却損	32	11
投資有価証券評価損	1,203	－
移転費用	－	119
その他	14	2
特別損失合計	1,249	133
税金等調整前四半期純利益	96	1,103
法人税等	56	435
少数株主損益調整前四半期純利益	39	668
少数株主利益	31	44
四半期純利益	8	623

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	39	668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	295	2,014
繰延ヘッジ損益	1	11
為替換算調整勘定	7	73
持分法適用会社に対する持分相当額	3	1
その他の包括利益合計	307	2,101
四半期包括利益	347	2,769
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	319	2,689
少数株主に係る四半期包括利益	28	79

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	96	1,103
減価償却費	514	402
のれん償却額	23	23
退職給付引当金の増減額（△は減少）	84	98
賞与引当金の増減額（△は減少）	△68	△113
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△29	△1
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△28	△56
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	△84	△280
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△98	98
受取利息及び受取配当金	△230	△231
支払利息	46	42
持分法による投資損益（△は益）	△4	△2
有形固定資産除売却損益（△は益）	31	△485
投資有価証券売却損益（△は益）	△0	－
投資有価証券評価損益（△は益）	1,203	－
売上債権の増減額（△は増加）	11,782	15,262
前受金の増減額（△は減少）	625	793
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,451	△1,636
仕入債務の増減額（△は減少）	△5,084	△6,487
その他	△1,167	△3,283
小計	6,161	5,247
利息及び配当金の受取額	237	238
利息の支払額	△50	△45
法人税等の支払額	△166	△1,278
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,181	4,161
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△751	△2,837
有形固定資産の売却による収入	22	1,465
無形固定資産の取得による支出	△14	△65
投資有価証券の取得による支出	△79	△503
投資有価証券の売却による収入	30	－
貸付けによる支出	△29	△3
貸付金の回収による収入	2	5
その他の支出	△83	△11
その他の収入	187	37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△714	△1,912

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50	136
短期借入金の返済による支出	△50	△50
長期借入金の返済による支出	△228	△215
リース債務の返済による支出	△57	△78
自己株式の取得による支出	△0	△3
配当金の支払額	△356	△356
少数株主への配当金の支払額	△13	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△655	△584
現金及び現金同等物に係る換算差額	△51	138
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	4,761	1,803
現金及び現金同等物の期首残高	16,294	22,865
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,055	24,668

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	水環境事業	産業事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,984	17,508	33,492	26	33,519	―	33,519
セグメント間の内部売上高又は振替高	9	2	11	365	376	△376	―
計	15,993	17,510	33,504	392	33,896	△376	33,519
セグメント利益又は損失（△）	△490	1,651	1,161	18	1,180	―	1,180

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、印刷・製本、不動産賃貸事業等および第１四半期連結累計期間の検査・分析事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	水環境事業	産業事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,462	10,492	25,954	23	25,977	―	25,977
セグメント間の内部売上高又は振替高	10	1	12	173	185	△185	―
計	15,473	10,493	25,966	196	26,163	△185	25,977
セグメント利益又は損失（△）	△52	522	470	34	505	―	505

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、印刷・製本、不動産賃貸事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

［関連情報］

Ⅰ 前第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他の地域	計
23,826	9,027	665	33,519

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年９月30日)

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他の地域	計
21,886	3,603	488	25,977

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています。

４．補足情報

受注、売上及び受注残高の状況

① 受注実績

セグメントの名称	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）	比較増減	
	金額（百万円）	金額（百万円）	金額（百万円）	前年同期比(%)
水環境事業	15,767	26,454	10,687	67.8
産業事業	13,636	14,954	1,318	9.7
小　計	29,403	41,409	12,005	40.8
その他	26	23	△3	△12.7
合　計	29,430	41,432	12,002	40.8
内　海外受注高	6,508	5,478	△1,029	△15.8
海外の割合(%)	22.1	13.2	―	―

② 売上実績

セグメントの名称	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）	比較増減	
	金額（百万円）	金額（百万円）	金額（百万円）	前年同期比(%)
水環境事業	15,984	15,462	△521	△3.3
産業事業	17,508	10,492	△7,016	△40.1
小　計	33,492	25,954	△7,538	△22.5
その他	26	23	△3	△13.2
合　計	33,519	25,977	△7,541	△22.5
内　海外売上高	9,693	4,091	△5,601	△57.8
海外の割合(%)	28.9	15.8	―	―

③ 受注残高

セグメントの名称	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）	比較増減	
	金額（百万円）	金額（百万円）	金額（百万円）	前年同期比(%)
水環境事業	66,081	70,024	3,942	6.0
産業事業	24,210	44,095	19,884	82.1
小　計	90,292	114,119	23,827	26.4
その他	―	―	―	―
合　計	90,292	114,119	23,827	26.4
内　海外受注残高	16,119	31,235	15,116	93.8
海外の割合(%)	17.9	27.4	―	―